島根原子力発電所の運転実績(平成19年度)

			平成19年					平	成20	年			
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	50					1)				_	<u> </u> 	2	
1 号機	40	-				ļ							
発電機出力	30	-											
(万 k W)	20	_											
	10	-											
	- 0-	(1)	制御棒	多分布图	変更 ((DН 1	9.8	. 21)	1	L		
記事		(2)	第27 (発電			(H 1 ②H 1				20.	4. 2	20)	

			平成19年				平成20年		年				
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		1		2									
2 号機	80	-	7		Γ								
】 発電機出力	60	-											
(万 k W)	40	-											
	20	-											
	- 0	(1)	生化油材	多公布	変更 ((DH 1	Ω 1	9 9	1				
		(1)	אַר יישר נינוו	PJJ 111 2		1/11 1	3. 4	. 23	,				
		(2)			明検査								
			(発電	51号止身	期間:(Z)H 1	9. 5	. 8 ~	~ H1	9. 7	. 22	2)	
記事													

1. 運転実績

項目	単 位	1 号機	2 号機
発電時間	h	5, 975:27	6,994:03
発電電力量	万kWh	278, 983. 2	569, 471. 9
設備利用率	%	69. 0	79. 1

70放出管理実績	単位:Bq/年		
放射性希ガス	放射性よう素 I-131		
※ ND	₩ND		
※ ND	₩ND		
8.4 \times 10 ¹⁴	4.3×10 ¹⁰		
_	፠ND		
	放射性希ガス ※ND ※ND		

※検出限界値未満

3. 放射性液体廃棄物放出管理実績

3. 放射性液体廃棄	単位: Bq/年	
	トリチウムを除く	トリチウム
1 号機放水口	※ 1 ND	2.2×10 ¹¹
2 号機放水口	※ 1 ND	4.4×10^{11}
放出管理目標値	7.4×10 ¹⁰	※ 2 7.4×10 ¹²

- ※1 検出限界値未満 ※2 年間放出管理の基準値

4. 定期検査

	1号機第27回	2号機第14回
発 電 停 止 日	平成 19 年 12 月 5 日	平成 19 年 5 月 8 日
発 電 開 始 日	平成 20 年 4 月 20 日	平成 19 年 7 月 22 日
定期検査終了日	_	平成 19 年 8 月 10 日
発電開始日までの期間	138 日	76 日
定期検査終了までの期間	_	95 日

| 島根原子力発電所の教育訓練実績(平成19年度) その1:運転員以外対象

(単位:人)

m, 120,711 1 7 3 7 1	E電所の教育訓練実績 ((十八) 13 千尺)	の1:連転員以外対象		
	保	安教育の内容	字(保安規定)	実施時期	教育訓練者 数
大分類	中分類	小分類 (項目)	内 容		
	関係法令および保安規定に関すること	原子如等規制法	原子炉等規制法に関連する法令の概要		
入所時に実施 する教 育	原子炉施設の構造、性能に関すること	設備概要、主要系統の機能	・原子炉のしくみ ・原子炉容器等主要機器の構造に関すること ・原子炉合却系統等主要系統の機能・性能に関すること	人所時(原子力発電所新規配議時)	
	非常の場合に講すべき	*処置に関すること	非常の場合に講すべき処置の概要		
	関係法令および保安	規定に関すること	法令、労働安全衛生規則および電離放射線障害防止規則の関係条項		
	原子炉施設の構造。	性能に関すること	原子炉、放射性廃棄物の廃棄設備およびその他の設備の構造に関すること		
			・原子炉、放射性廃棄物の廃棄設備およびその他の設備の取扱いの方法	管理区域内において核燃料物質もし くは使用済燃料またはこれらによっ	
放射線業務	放射線管理に	関すること	・管理区域への立入りおよび退去の手順	て汚染された物を取扱う業務に就か せる時	
從事者教育			・外部放射線による線量当量率および空気中の放射性物質の濃度の監視の方法		
			・電罐放射線が生体の細胞、組織、器官および全身に与える影響		
	核燃料物質および核燃料物質によって汚		 核燃料物質もしくは使用溶燃料またはこれらによって汚染された物の種類およ び性状ならびに運搬、貯蔵、廃棄の作業の方法・順序		
	非常の場合に講すべき		いせがならいに連貫、町職、廃棄の作業の方法・利仟 異常な事態が発生した場合における応急権置の方法		
			Senior Plan (2 Colonial Call) Senior Plan (2 Colonial Call)		
	関係法令および保安規定に関すること	原子炉施設保安規定	総則、品質保証、体制および拝価、保安教育、記録および報告に関すること	3 年間で対象者全員が受講	29
			・臨界管理に関すること		
		運転管理	・運転上の留意事項に関すること、通則に関すること	3 年間で対象者全員が受講	
			・避転上の制限に関すること		7
	原子炉施設の運転に関すること		・異常時の措置に関すること		
		保守管理	保守管理計画に関すること	3 年間で対象者全員が受講	8
その他			・管理区域への出入り管理等、区域管理に関すること		
反復教育			・線量限度等。彼ばく管理に関すること		
(運転設備管理教育)			・外部放射線に係る線弧当量率等の測定に関すること	3 年間で対象者全員が受講	8
	56分類を強い出土まっし	放射線管理	・管理区域外への移動等物品移動の管理に関すること	O THIS CALAB END OF	J
	放射線管理に関すること	放射線管理			
			・協力会社等の放射線防護に関すること		
			放射線測定器の取扱い	3 年間で対象者全員が受講	
	核燃料物質および模燃料 物質によって汚染された	放射性挺棄物管理	放射性固体・液体・気体廃棄物の管理に関すること	3 年間で対象者全員が受講	8
	物の取扱いに関すること		・燃料管理における臨界管理		
		燃料管理	・燃料の検査、取替、運搬および貯職に関すること	3 年間で対象者全員が受講	2
	非常の場合に譲ずべき処置に関するこ と	纺災教育	緊急事態応急対策等。原子力筋災対策活動に関すること (アクシデントマネジメント対応を含む)	3 年間で対象者全員が受講	17

島根原子力発電所の教育訓練実績(平成19年度) その2:運転員対象

(単位:人)

	保	安教育の内名		実施時期	教育
大分類	中分類	小分類 (項目)	A 8		
	関係法令および保安規定に関すること	原子炉施設保安規定	総則、品質保証、体制および評価、保安教育、紀縁および報告等に関すること	3年間で対象者全員が受講 ※2	
			原子炉物理。臨界管理	3 年間で対象者全員が受講 ※ 2	
			運転管理!		
			逐幅管理Ⅱ 運幅管理Ⅱ	3年間で対象者全員が受講 ※1※2	
			巡視点検・定期的検査 I 巡視点検・定期的検査 I	3 年間で対象者全員が受講 ※ 2	
			異常時対応 (現場機器対応) 異常時対応 (中央制御室内対応) 異常時対応 (指揮, 状況判断)		
			Sementary Chart, Acceptant		ļ
		運転管理			
				6回/年 (9回/年※3)	
原子が施設の運転に関する ボール での他 変転な偏管理教育)	原子炉施設の運転に関すること				
			シミュンータ訓練 [(直員連携研修)	1回/年	
			シミュンータ訓練日	1回/年	
		運転測練	(再研修)	1四/ 牛	<u> </u>
			ンミュンータ 訓練山 (当直管理者研修)	3年間で対象者全員が受講	:
			シミュレータ 別映 面 (BTC上級)	3年間で対象者全員が受講	
		保守管理	保守管理計画に関すること I 保守管理計画に関すること I	3年間で対象者全員が受講 ※2	ļ
			・管理区域への出入管理等。区域管理に関すること		
放射線管理に関すること	放射線管理に関すること	放射線管理	・線景機度等。被ばく管理にに関すること ・外部放射線に係る線量当量率等の測定に関すること ・管理区域外への移動等。物品移動の管理に関すること ・協力会社等の放射線防護に関すること	3年間で対象者全員が受講	
		・協力会社等の取削機助理に関すること 放射線測定器の取扱い	3年間で対象者全員が受講 ※2		
		放射性廃棄物管理	放射性固体・液体・気体廃棄物の管理に関すること	3 年間で対象者全員が受講 ※ 2	
	核燃料物質および核燃料物質によって汚 染された物の取扱いに関すること	燃料管理	・燃料の臨界管理に関すること ・燃料の検査、取替、運搬および貯備に関すること	3 年間で対象者全員が受講 ※ 2	
	非常の場合に講ずべき		緊急事態応急対策等。原子力防災対策活動に関すること	3年間で対象者全員が受講	 -

⁽性) ※1:複数回/年受講する場合、延人数(人・団)で示す。 ※2:当直長は1・2号機いずれか実施で1回とする。 ※3:運転員数育訓練手順点に基づく変更講所。

島根原子力発電所の核燃料物質等の輸送実績(平成19年度)

1. 新燃料

輸送総量 124体

輸送回数

2回

	TIN C 11 3/		
	輸送数量	搬出施設名	輸送日(到着日)
2号機 新燃料	32体 * (約6トンU)	原子燃料工業(株)東海事業所	平成19年4月17日
1号機 新燃料	92体 (約16トンU)	(株) グローバル・ニュークリア・ フュエル・ジャパン久里浜工場およ び原子燃料工業(株) 東海事業所	平成19年9月27日

*一部回収ウランを利用

2. 使用済燃料

輸送総量

0体

輸送回数

0回

 輸送数量	受入施設名	輸送日

3. 低レベル放射性廃棄物

輸送総量 1,040本

輸送回数

1回

	輸送数量	受入施設名	輸送日(出港日)		
低レベル 放射性廃棄物	1,040本	日本原燃 (株) 低レベル放射性廃棄物埋設センター	平成19年 9月10日		